

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和7年度 第1回 大桑コミュニティセンター運営委員会
開催日時	令和7年5月29日（木） 午後2時00分から午後2時53分まで
開催場所	大桑コミュニティセンター 2階講堂
議長氏名	杉本三郎 委員長
出席委員	福田英美委員、吉岡敏朗委員、三原幸子委員、秋葉治男委員、栗原利行委員、尾高幸江委員、二階堂朝光委員、杉本三郎委員、倉田茂委員、新井敏夫委員、稻葉美夫委員
欠席委員	小西和子委員、中沢亜弓委員、杉山良子委員、井上明子委員
会議次第	<p>1. 開会 2. 委員長あいさつ 3. 自己紹介 4. 議事</p> <p>(1) 令和7年度大桑コミュニティセンター予算について (2) 令和7年度大桑コミュニティセンター講座について (3) 令和6年度大桑コミュニティセンター利用状況について (4) 令和6年度市民サービスセンター等利用状況について (5) その他</p> <p>7. 閉会</p>
会議資料の名称	<p>○令和7年度第1回大桑コミュニティセンター運営委員会 席次表 ○令和7年度第1回大桑コミュニティセンター運営委員会－資料－ （資料1、資料2、資料3、資料4） ○加須市立コミュニティセンター運営委員会規則（別紙1） ○大桑コミュニティセンター運営委員会委員名簿</p>
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人
説明者の職・氏名	大桑コミュニティセンター所長 安藤康浩 大桑コミュニティセンター副所長 平渡勢津郎
事務局職員職・氏名	大桑コミュニティセンター所長 安藤康浩、同副所長 平渡勢津郎、 同主事補 丸山 正枝
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	別紙会議録のとおり

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局：安藤所長	<p>開会前</p> <p>※ 配付資料の確認。会議の公開にともなう録音について説明。委員の出欠状況（出席者：11名、欠席者：4名）とともに、出席者が過半数に達し会議が成立している旨を報告。</p>
事務局：安藤所長	<p>1. 開会</p> <p>※ 開会を宣言。</p> <p>※ 開会にあたり、大桑コミュニティセンター運営委員会委員長 杉本三郎氏にあいさつを要請。</p>
杉本委員長	<p>2. 杉本委員長あいさつ</p>
事務局 安藤所長	<p>3. 自己紹介</p> <p>※ 出席委員に対し、名簿順に自己紹介を要請。</p>
各委員	<p>※ 吉岡・三原・秋葉・小西・尾高・杉山・杉本・稻葉・新井の9委員が順に自己紹介。</p>
事務局：安藤所長、平渡副所長、丸山主事補	<p>※ 事務局職員（安藤所長・平渡副所長・丸山主事補）が各自己紹介。</p>
事務局：安藤所長	<p>4. 議事</p> <p>※ 規則に則り委員長が議長となって議事進行を行うことを説明。</p>
議長：杉本委員長	<p>(1) 令和7年度大桑コミュニティセンター予算について</p> <p>※ 事務局に説明を求める。</p>
事務局：平渡副所長	<p>※ 令和7年度第1回大桑コミュニティセンター運営委員会－資料－の「資料1」を用いて説明。</p>
議長：杉本委員長	<p>質問はないか。</p>
委員席	<p>※ 質問の声なし。</p>
委員席・事務局席	<p>※ 承認を確認。</p>
議長：杉本委員長	<p>(2) 令和7年度大桑コミュニティセンター講座について</p> <p>※ 事務局に説明を求める。</p>
事務局：平渡副所長	<p>※ 令和7年度第1回大桑コミュニティセンター運営委員会－資料－の「資料2」を用いて説明。</p> <p>また、訂正事項として、「いきいきマイライフ」の2回目の講座の日程が9月5日（金）に決定したこと、「日曜午後のミニライブ」の第1回目の日程が参議院議員選挙に重なった場合に変更となる旨の説明を行った。</p>
議長：杉本委員長	<p>何か質問はあるか。</p>

委員席	※ 質問の声なし。
委員席・事務局席	※ 承認を確認。
議長：杉本委員長	(3) 令和6年度大桑コミュニティセンター利用状況について ※ 事務局に説明を求める。
事務局：平渡副所長	※ 令和7年度第1回大桑コミュニティセンター運営委員会－資料－の「資料3」について説明。
議長：杉本委員長	意見・質問はないか。
委員席	※ 尾高委員が挙手。
議長：杉本委員長	※ 尾高委員を指名。
尾高委員	料理実習室の利用状況ですが、4月、5月、6月、10月から3月までは地域社協でふれあい広場で使用しており、民生委員が8人から12人くらい調理のために出入りしているので、その人数は反映されているのか。
事務局：安藤所長	講堂や和室、調理実習室などの有料の部屋の場合には、申告していただいた人数を各部屋に振り分けており、また、料理実習室など、部屋ごとに利用できる人数は限られておりますので、何卒ご理解いただきたい。
二階堂委員	※ 二階堂委員から質問。 令和元年度以上に令和6年度の利用者数は200人以上増加しているがコロナ以降で増えて来ているのは分かるが、その要因は何か。
事務局：安藤所長	利用人数が増えた一つの要因としては、文化祭の人数を入れたものとなっております。文化祭はおよそ800人くらいが入場者数となっておりその分が上乗せで増えているのではないかと思われます。文化祭以外の利用者数は例年と変わらないので、元年度の数字に文化祭の数字が足されたので増えたのではないかと思われる。
二階堂委員	もちろん元年度も文化祭はあったと思うが、昨年度の文化祭はすごく賑わっていたのかな、ここが成果ではないかと思われる。この点では学校でも勉強させていただいたと思う。
議長：杉本委員長	昨年度の文化祭は分散開催ということで、いろいろないい条件が重なり、午後も天気に恵まれていい方向に作用したことの一つの例として参加人数が伸びたような感じがした。
事務局：安藤所長	幼稚園、小学校、中学校の作品を観に来た人は、私が勤め始めてからは例年より多かったなと思う。それが成果かなと思う。
議長：杉本委員長	孫の作品が展示されている、公の場に展示されているというの、高齢の人たちからすると、かわいい孫の晴れがましい表情を見ることができてうれしいのだと思う。

新井副委員長	私も令和元年度と昨年度の文化祭と両方とも出席しているけれども、やはり昨年度の文化祭は、令和元年度に比べてはるかに参加人数が多くて賑わっていたのではないか、また、令和元年度は参加人数を正確に調査していたか分からぬけれども、昨年度は正確に出していたようだと思う。ですからこのような数字になったのではないか。
議長：杉本委員長	それでは、大桑コミュニティセンターの利用状況については以上でよろしいか、そして次の議題に行ってよろしいか。
議長：杉本委員長	(4) 令和6年度市民サービスセンター等利用状況について ※ 事務局に説明を求める。
事務局：平渡副所長	※ 令和7年度第1回大桑コミュニティセンター運営委員会－資料－の「資料4」を用いて説明。
議長：杉本委員長	利用状況については、毎年このような状況なのか。
事務局：安藤所長	利用状況につきましては、確実に数が減少しているように思われる。マイナンバーができてから、コンビニを利用しているように思われる。ただ、高齢の方などは、こちらに来て、ひとしきりお話を聞いて帰っていかれる。
議長：杉本委員長	そこのところが、大事なのではないか。
議長：杉本委員長	質問はほかにありませんか。
委員席	※ 質問の声なし。
議長：杉本委員長	それでは、(5) その他ということで、何がありますか。
事務局：平渡副所長	事務局から、2点ほど説明を行った。 1. 運営委員の謝金について 後日各口座に振込みすること。 2. 今年度の文化祭日程および実行委員会の開催について ・文化祭：今年度は10月25日の土曜日、26日の日曜日に開催予定。 ・文化祭実行委員会は7月下旬、または8月上旬に開催予定。
議長：杉本委員長	委員の皆様、他に何かありますか。
委員席	※ 秋葉委員が挙手。
議長：杉本委員長	※ 秋葉委員を指名。
秋葉委員	大桑コミュニティセンターは、建築してから恐らく50年近く経っているが、ここは大桑地区の中心的な場所にあり、便利な施設だと思う。今後の改築の予定はあるのか。
事務局：安藤所長	建物は、確かに建築から50年近くになり、老朽化が目立つところである。しかし、施設の整備の見通し等詳しいことは現在のところ聞いていない。

事務局：平渡副所長	コミュニティセンター等の施設のことは、具体的には聞いていない。また、このようなことは、こちらだけでは結論が出せないのではないかと思われる。
議長：杉本委員長	行田市でも学校再編も大胆なことを計画しているようなので、加須市でも、昔と比べて学校に入学する子どもがいないとか地域では大変な状況となってきている。今後は情報が共有化されていい方向に話がまとまってくれたらいいなと思う。
議長：杉本委員長	委員の皆様も他に意見がなければ、全ての議題は終了としたい。
事務局：安藤所長	※ 委員席に挙手のないことを確認後、全出席委員に向け「協力に感謝する」と謝意を述べる。
	7. 閉会
事務局：安藤所長	※ 議長を務めた杉本委員長とすべての委員に感謝の言葉の後、新井副委員長に閉会の挨拶を要請。
新井副委員長	※ 閉会の挨拶として、出席委員への謝意と労いの言葉。
委員席・事務局席	※ 閉会の挨拶に応じて「ありがとうございました」の声。
以下余白	
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。	
令和 7年 6月 16 日	
署名 <u>杉本三郎</u>	

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。